

令和3年度全国保健師長会 南関東・東京ブロック研修会概要

1 ブロックの活動方針

現在、保健師は新型コロナウイルス感染症の対応を1年半以上対応している。コロナ禍での保健師活動を振り返り、保健師の人材育成と人材確保について理解を深め、未来を創造する公衆衛生看護活動の展開を考えていく。

2 研修会の概要

(1) 日 時 令和3年10月23日(土) 13時～16時

(2) 方 法 オンライン (Zoom)

(3) テーマ コロナ禍での保健師活動を振り返る！
～保健師の人材育成と人材確保～

(4) スケジュール

時間	内容	講師等
13時～13時5分	開会 あいさつ	
13時5分～ 13時30分	全国保健師長会活動について 調査研究報告	全国保健師長会 本部役員
13時30分～ 13時50分	実践報告Ⅰ 「コロナ禍における人材育成 への取組み」	東京都福祉保健局感染症対策部 防疫・情報管理課 統括課長代理 (疫学調査担当) 村井 やす子氏
13時50分～ 14時10分	実践報告Ⅱ 「神奈川県の人材確保に向け た取組とこれから～コロナ対 策の経験から～」	神奈川県健康医療局保健医療部 医療保険課長 津島 志津子氏
14時10分～ 14時30分	実践報告Ⅲ 「さいたま市における保健師 の人材育成と人材確保」	さいたま市保健所保健総務課 課長補佐兼企画係長 清水 雅子氏
14時30分～ 14時35分	休憩	
14時35分～ 15時55分	講演 『保健師の人材育成と人材確 保～コロナ禍での保健活動を 経験して～』	千葉大学大学院 看護学研究院 教授 宮崎 美砂子氏
15時55分～16時	閉会	